



長崎市立矢上小学校 学校だより
『笑顔が花咲く矢上小』

合い言葉「安全安心で楽しい学校」

もっと!よく学び よく遊べ」

令和7年6月9日

NO. 15

校長 白水 聡

フレディの朝読み

6月6日の朝、1年生の教室に図書ボランティアのフレディさんが来られ、本の読み語りを行っていただきました。子供たちの発達段階に応じた面白そうな本を選んでいただいていることが、写真からも伝わることでしょう。

どの学級も、読み語りを静かに聞くことができ、和やかな雰囲気のよいひとときだったと感じました。まさに「読み聞かせは子供にとっての至福の時間」です。



フレディさんの活動として、今後は各学年の朝読みに加え、全校児童を対象とした体育館での昼読みやクリスマス会が予定されています。子供たちも楽しみにしていますので、今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。

また、本の修理や図書室の環境整備も行っています。図書館教育の充実へのご協力に感謝しています。

読書月間

6月3日から7月1日までを読書月間としています。読書ビンゴカードを配布して、1冊借りたらマス一つ埋めていきます。すべて達成したら、「プラス3冊貸出券」がもらえます。

子供たちも張り切って図書室を利用していますので、ご家庭でもぜひ読書の時間を大事にしてあげてください。



左の写真は渡り廊下に掲示してある「クラス対抗貸出冊数」のランキングです。6月2日現在での1位は2の3です。

私も、授業の課題が早く終わった子には、「読書して待ちましよう。」ということがありますが、2年生の子供たちは、みんな机の横の図書バッグに本を備えていて、すぐに手に取って読んでいます。このような日々の習慣は、きっと子供の読む力を育てるはずですよ。

一概に貸出冊数だけでは、読書量や読書好きかどうかは計れませんが、「本を手取る」という頻度は確実に増えることでしょう。これからも、どんどん図書室を利用して、読書に親しんでほしいものです。